

●本日の司会

（荒川 義昭 SAA）



●開会点鐘

（石岡 孝光直前会長）

●国歌・ロータリーソング「我らの生業」斉唱

●本日のお客様

東京ピースウィングロータリーE クラブ  
古殿 智浩様

●会務報告

（石岡 孝光直前会長）



先日の第 90 回多摩中グループチャリティー親睦ゴルフにて、当クラブは準優勝の成績を収めました。優勝は立川ロータリークラブだったのですが、行事のため欠席ということで、3 位の昭島ロータリークラブと当クラブが決勝大会に参加をいたします。

かねてよりお願いをしておりました、元奨学生のカジヨルさんへのご寄付ですが、先月まで募金箱を置かせて頂きました。皆様のご支援、ご協力をありがとうございます。

●幹事報告

（志賀 義任幹事）



ロータリークラブカード作成のご案内が届いております。ロータリアンのみ持てるカードですので、どうぞ皆様ご検討ください。使用した額の 0.2 パーセントがポリオプラスに自動的に寄付されます。クラブとしてもカードが作成出来るそうなので、理事会にて検討させていただきます。

11 月 18 日（金）親睦委員会の炉辺会議が開催されました。主にクリスマス例会について協議をいたしました。他

に親睦旅行の日程を決定いたしました。2023 年 6 月 11 日（日）・12 日（月）です。

11 月 30 日（水）増強委員会の炉辺会議が開催されました。また、12 月 1 日（木）青少年委員会の炉辺会議が開催されました。

●卓話

鈴木 洽六会員



私は平成 30 年 6 月 7 日、村野元会員、中野会員、平畑会員にご紹介を頂き、小島年度の最終例会で入会をさせて頂きました。月日が経つのは本当に早いもので、まもなく 5 年が過ぎようとしております。私は常に出席率 95 パーセントを目指しております。

ロータリー活動の中で、昨年度、毎年恒例の「昭島くじら祭」がコロナ禍で中止となってしまったため、私達社会奉仕委員会が中心となり、社会福祉法人「愛の鈴」町田おかしの家基板事業部（就労継続支援 B 型事業所）の奉仕活動のお手伝いをする事になりました。基板事業部の篠原さんは麒麟麦酒（株）を定年退職されてから、「愛の鈴」のお手伝いを始めました。

不要なパソコン等の周辺機器の無料回収を会員の皆様方にお声掛け頂き、多くの会社様にトラックで何回も回収出来ました事に、心から厚くお礼申し上げます。私達、東京昭島中央ロータリークラブの真の目的は、ただひとつ、都市鉱山に眠るレアメタルや半導体等の希少な資源の再利用による国益への貢献と、障がい者の皆さんの勤労意欲を高め、その生活を少しでも支える事が出来まようように願ってやみません。

ここからは少しだけ大学ヨット部創設についてお話させて頂きます。今から 56 年程前、私達の大学にはシーマンスポーツ、いわゆる海のスポーツが何ひとつありませんでした。奈良県出身の同じ学部友人、寺本君と 2 人でヨット部を立ち上げようと、話し合いをし作戦を立てながら進めてまいりました。大学における活動は、教務課において、ヨット同好会として部員数、規約など届け出をして活動を行うことが出来ます。同好会に昇格しないと正式なクラブとして大学側から予算は全く出してもらえませんでした。ヨット部に昇格するには、大学教授又は助教授に部長になっていただかなくてはなりません。私は当時助教授の重富健一先生のゼミの一員でしたので、助教授室に部員 10 数名を連れ立ってお願いに上がりました。先生に「鈴木洽六君、たしか私のゼミの一員だけれども、君は飲み会にしか出てこないじゃない。」と言われま

した。私は「これから出来るだけゼミに出席いたします。」とその場を取り繕おうとしましたが、先生は「出来るだけではダメだ、必ず出席すること。」と強く言われました。それからヨットはどんなものか全く分からないので一度体験してからでないかと引き受けるかどうか返事する事が出来ないとの事でした。

私達は早速次の土曜日、午前 10 時に風少し強く、波高い江の島近くの秋谷海岸に先生をお連れして、停泊しているヨットに、私と寺本君と根本君、先生を真ん中へお乗せして、セイリングで沖合に出港、15 分位すると港がどんどん遠くなり、風が強くなってヨットが傾き、20 分頃になると、先生は戻しそうになり、顔も真っ青で「分かった、部長を引き受けるから早く寄港してくれ。」と言われ、無事(半ば強制的に)部長就任の承諾を頂くことに成功しました。

部長就任の条件として先生と 3 つの約束(1、後輩達に体罰を与えないこと。2、悪天候の危険な時は海に絶対出ないこと。3、規定の単位を取って必ず卒業すること。)を交わしました。

その後、重富先生は常任理事になられました。先生の著書で、ヨット部の思い出という文章の中に私の事も書いてくださっております。

## 菅野 晋央会員



私は、平成 31 年 4 月に入会をさせて頂きました。平成最後の昭島中央ロータリークラブの会員でございます。私の仕事についてですが、損保ジャパンの代理店をしております。従業員 3 名で事務所は羽村にございます。自宅は昭島の緑町です。私は昭和 51 年生

まれの現在 46 歳です。生まれは福島県の浜通り、昔は炭鉱の町(常磐炭鉱)でしたが寂れてしまい、現在はスバリリゾートハワイアンズのお膝元でございます。そこで高校まで過ごし、1 年間仙台で浪人生活をしまして、大学進学のため上京いたしました。大学卒業後は、証券会社に入社し昭島や福生などの西多摩地区の担当になりました。

家族構成は、妻と娘 2 人の 4 人で生活しております。

妻が学校の教員をしておりますので、共働きで家事をかなり手伝わされている毎日です。

ロータリー入会のきっかけは、私が証券マンの時に、資産家、経営者、主婦、年金生活者の方達を担当させて頂いたのですが、経営者の方達が自分のお金も自由に使いながら、時間も上手く管理をして、楽しそうに仕事をしていらっしゃる姿を見て、自分もいずれは自分で仕事してみたいと思ったことからです。そして、日本興亜の担当の方から、代理店の仕事をやれば自分で会社が持ると誘われ、上手くいくのではないかと思います。いざやってみると、実際は皆さんそれぞれのお付き合いがあるのでなかなか切り替えて頂けませんでした。しかし、誠実に対応をして何回か足を運んでいるうちに少しずつ切り替えて頂き、お陰様で 12 年連続で増収増益で個人事業主としてやっております。その時に保険会社のほうから、代理店の高齢化が進んでいるので、2、3 社引き受けてくれないかと声掛けがあり、2016 年に代理店 2 社を私が買い取る形で法人化をしました。法人化をしてから、その規模が 2.5 倍になりましたが、高齢化している代理店のお客様だったので、運転免許を返納するのでもう保険はやらないとか、長い付き合いの代理店だからやっていたがあなたには知らないの別のところへ行きますなどということが

あり、3 年間は赤字続きでした。正直病んでおりましたところ、岡野景子さんが元々お客様だったのですが、色々お話をしていたところ、経営者の苦しみは経営者しか分からないから、経営者の方達と仲良くなれるクラブがあるから入らないかと声を掛けて頂きました。

軽い気持ちでクリスマス例会にお邪魔をした時に、皆さんが本当に楽しそうにしていってました。しかしそれよりも印象的だったのは、いい大人が名前を呼ばれて大きな声ではいと返事をしたり、輪になって手に手をつないでを歌ったりしていたことでした。これは、ちょっとやばい団体かなと一瞬躊躇しましたが、ネットなどでロータリーについて調べるうちに大丈夫だと思い入会を決めました。クリスマス例会の強烈なインパクトのなか、戸惑い気味に参加をしておりましたが、若杉年度の親睦の炉辺会議に参加をした時に、若杉さんに「お前も福島の田舎から出てきてよく頑張っているが、うちのクラブは星野さんが島根出身で他にも地方から出てきて頑張っている人が沢山いるから分からないことがあったら皆に聞けばいい、昭島の地元には下田さんなどもいるのだから仲良くなれるのは今だけだ」と言われました。確かに経営者の方とざっくばらんに話が出来るのは良いなあと思ひ直しました。

これから沢山皆さんのお話を聞いて、勉強をさせて頂いて、次は私が教わったことを入会してくる人に伝えられたら幸いです。

## ●ニコニコ BOX

(伊藤 満雄親睦委員)

○石岡直前会長

本日、中村会長がお休みの為、私が代理を務めます。よろしく願います。鈴木洽六会員、菅野晋央会員、卓話ありがとうございます。

○志賀幹事

鈴木さん、菅野さん、卓話楽しみにしていました。ありがとうございます。

○伊藤会員

みなさん コロナに打ち勝ちましょう

○今藤会員

来週参加できません。クリスマス例会のニコニコ致します。古殿さん、ようこそ!!

## ●出席報告

(佐伯 勉出席委員)

会員数 51 名/出席義務会員 50 名/本日の出席 28 名

## ●委員会報告

(柴田 智幸青少年委員長)

※12月18日(日)第26回青少年野球教室について

## ●次週例会予定 (重森 元樹プログラム副委員長)

12月14日(水)クリスマス例会 18:30~

## ●閉会点鐘

(石岡 孝光直前会長)